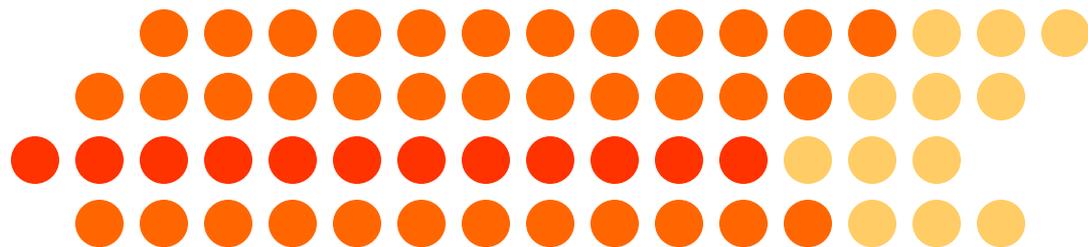


ICTの積極活用で 働き方改革促進

株式会社アイケア
株式会社アリビオ 鎌田 陽平



自己紹介 鎌田 陽平

株式会社アイケア 代表取締役
株式会社アリビオ 代表取締役

【訪問介護】【障がい福祉サービス】

- 介護ステーション アイケア町田
- 介護ステーション アイケア成瀬
- 介護ステーション アイケア忠生

【居宅介護支援】【計画相談】

- 相談支援プランプラン

【児童発達支援・放課後等デイサービス】

- アイ・らんど町田
- アイ・らんど成瀬
- アイ・らんど忠生

【特定施設入居者生活介護】

【短期入所生活介護】

- アリビオこぶち壺番館



介護・福祉の現場でも生産性向上が求められる



ひと、暮らし、みらいのために



↑ ホーム

▼ 本文へ ▶ お問い合わせ窓口 ▶ よくある御質問 ▶ サイトマップ ▶ 国民参加の場

Google カスタム検索

🔍 検索

テーマ別に探す

報道・広報

政策について

厚生労働省について

統計情報・白書

所管の法令等

申請・募集・情報公開

↑ ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 福祉・介護 > 介護・高齢者福祉 > 介護分野における生産性向上の取組の普及・啓発について

介護分野における生産性向上の取組の普及・啓発について

1. 介護分野における生産性向上推進フォーラム（令和3年3月12日実施）

介護分野における生産性向上推進フォーラム



本日のプログラム

- 13:00-13:05 主催者挨拶
- 13:05-13:10 委員長挨拶
- 13:10-13:40 事業概要 NTTデータ経営研究所 吉田俊之
- 13:40-14:00 基調講演 埼玉県立大学 田中滋氏

<休憩>

- 14:10-15:40 事例の発表（令和元年度事業、令和2年度事業）



介護現場の生産性向上

介護現場の生産性向上について

資料Ⅱ-1-40

【経済財政運営と改革の基本方針2018】

- 「給付と負担の見直し等による社会保障の持続可能性の確保を確実に図りつつ、（中略）、人手不足の中でのサービス確保に向けた医療・介護等の分野における生産性向上を図るための取組を進める。」

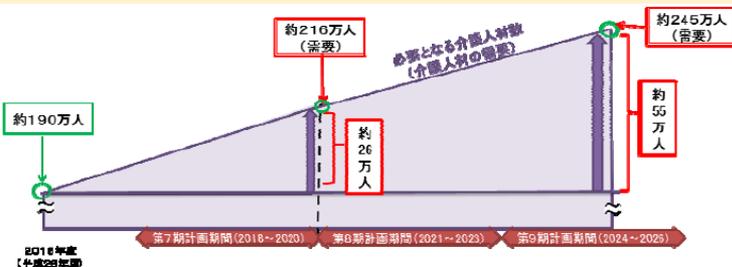
【論点】

- 介護を必要とする高齢者の更なる増加が見込まれる一方、就業者数の大幅な減少が見込まれることから、今後とも介護サービスを安定的に供給していくためには、十分な介護人材の確保に加え、介護現場における生産性向上が課題になっている。

＜第7期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数の推計＞

（厚生労働省（平成30年5月21日公表））

就業者数の減少下で、2025年度末までに約55万人、年間6万人程度の介護人材の確保が必要。



＜介護老人福祉施設（特養）の介護・看護職員配置比率の推移＞

（入所者／常勤換算職員数）



＜未来投資戦略2018（抜粋）（平成30年6月15日閣議決定）＞

＜医療・介護現場の生産性向上＞

- ・ 介護現場の生産性を飛躍的に高めるため、ICT化を徹底推進し、2020年度までに介護分野での必要なデータ連携が可能となることを目指すとともに、現場ニーズを踏まえたロボット・センサー、AI等の開発・導入を推進し、事業者による効果検証から得られたエビデンスを活用して、次期以降の介護報酬改定等で評価する。

＜介護の生産性向上に向けた最近の主な予算事業(平成30年度)＞

介護事業所における生産性向上推進事業 3.2億円

職員配置、業務プロセス、作成文書の見直し等を通じた生産性向上に向けた指針を策定

地域医療介護総合確保基金 60億円の内数

介護ロボット導入経費を助成（30万円）

介護ロボット開発等加速化事業 3.7億円

介護ロボット開発・実用化の支援等

介護分野におけるICTを通じた情報連携推進事業 1.5億円

ケアマネと事業所間における情報連携の標準仕様の策定等



予算事業を有効に活用しつつ、導入効果を分析・検証し、制度改革・報酬改定等に活用

【改革の方向性】（案）

- 生産性向上に向けた各種取組を通じて、質の高いサービスを維持しつつ、介護職員の働きやすい職場環境を実現するとともに、そうした成果を人員・設備基準の緩和といった制度改革や介護報酬改定に反映していく必要。

「業務効率化」の目的

- ・ご利用者にベクトルを向ける環境づくり
- ・放っておかれ感を失くす環境づくり



ICT化の取組について



- サービス提供記録→実績登録・勤怠管理→給与計算→給与振込

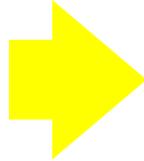
従来



紙で記録



紙からPCへ転記



稼働実績を元に計算

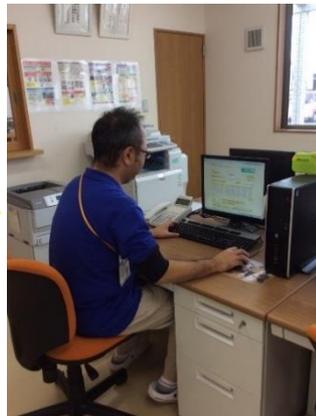
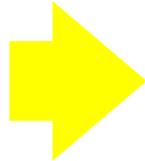


コンビニで1件ずつ振込

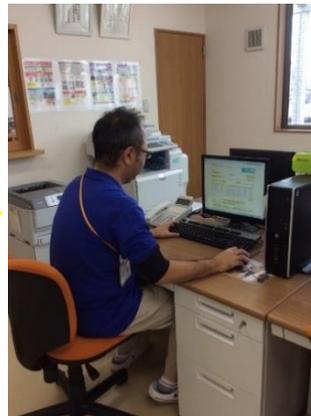
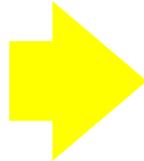
ICT



スマホで記録



確認のみ



確認のみ



まとめて振込

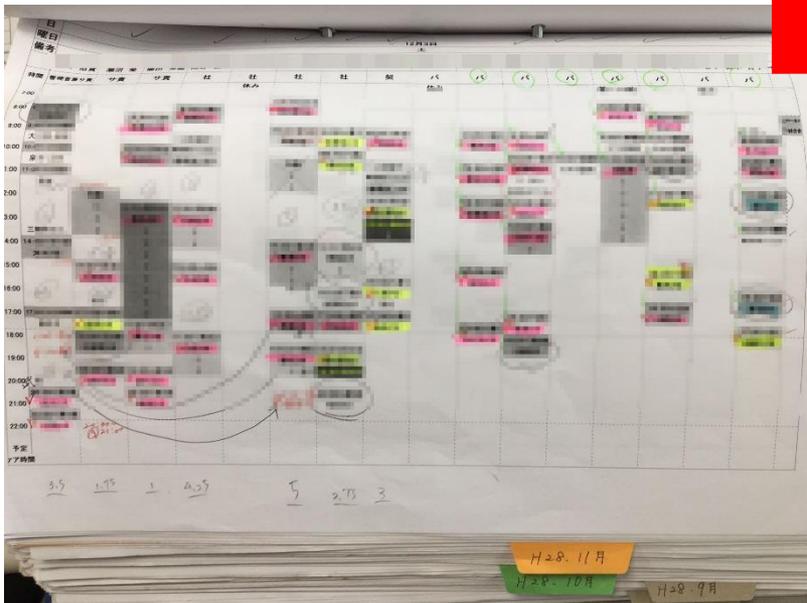


具体事例：サービス提供前（準備編）

- ・ケア時間の変更
- ・急なヘルパーさんの休み
- ・スタッフの労働時間管理



この1枚しかない！！



- ・本部のシステムにて変更
- ・リアルタイムに確認できる

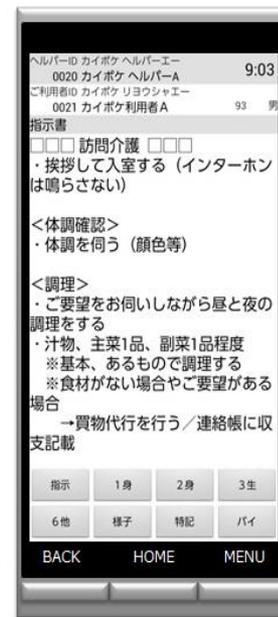
【テレワーク推進へ】

サービス提供記録から請求業務

- ・入室、退室も本部で管理
- ・その日の内に内容チェック
- ・回収チェック業務がゼロに

【テレワークの実現】

- ・事務所へ提出までの時間
- ※なかなか持ってこない
- ・回収のチェック業務
- ・催促による「人間関係悪化」笑



数値による具体的な成果

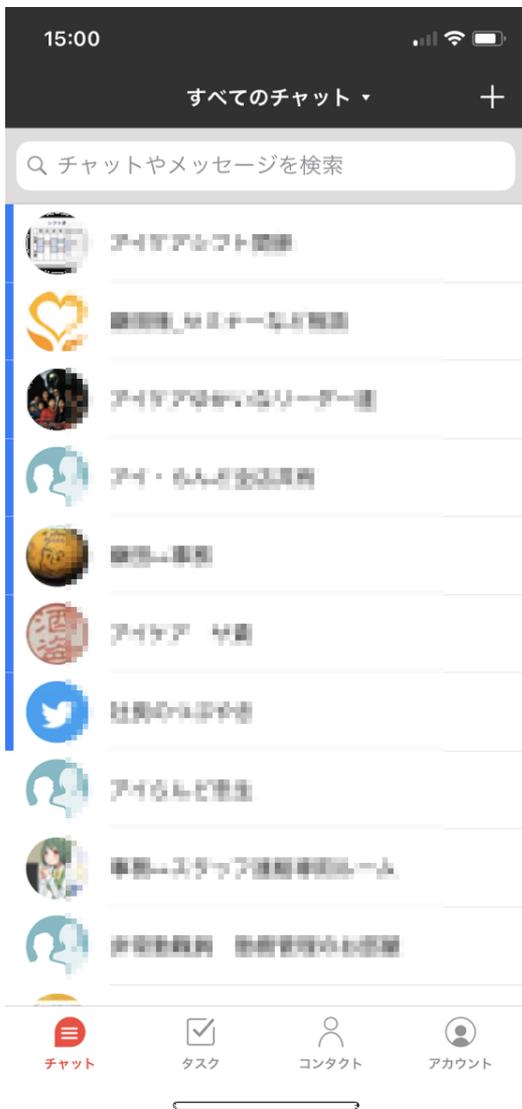
1勤務日あたりの業務時間（単位：分）

	導入前	導入1か月	導入2か月	導入前～ 導入2か月比較
サ責事務業務合計	99	76	73	-26
提供票受領及び転記	2	0	1	-1
勤務シフト表作成	20	13	14	-6
計画書等作成	26	32	23	-3
その他事務	51	31	35	-16
事務員	233	185	159	-74
提供票受領及び転記	21	9	18	-3
記録チェック・修正・転記	212	176	141	-71

- ・サ責：常勤3名体制
- ・事務員：非常勤（週3日勤務）2名体制



職員間の情報共有



アイケア社員全員の為の共有ルーム

TO 松本博和さん
TO 藤田 昌彦さん
TO 藤田 昌彦さん
TO 武内正樹さん
TO 鎌田陽平さん
男性だと思われるみなさまへ

本日はなんの日でしたでしょうか！
世間では義理チョコ廃止が騒がれていますが、
アイケア女子一同は普段一緒に頑張ってくれている頼りある男性職員のみなさまへの感謝を「キモチだけでは収まらない」ので今回ささやかながら形にさせていただきました！
これでさぞかしみなさん今まで以上に頑張ってくださいね 😊

アイケア町田の事務所の特設会場にありますのでよろしくお祈いします 🙏

女子一同より



鎌田陽平 株式会社アイケア

2月14日 13:50

📎 ファイルをアップロードしました。



Enterで送信

送信

まとめ



「業務効率化」の目的

・ご利用者にベクトルを向ける環境づくり

→業務効率を図り（ICT化）PCや書類に向けている
視線（ベクトル）をご利用者へ

・放っておかれ感を失くす環境づくり

→コミュニケーションは、質よりも「量」を大切にする
→社内風土を構築する為のルール設定が重要！

